

2008年3月期
中間決算報告 説明会資料

2007年10月31日(水)



URL <http://www.nissinfoods.co.jp/>

証券コード 2897

 **日清食品株式会社**

2008年3月期 中間決算報告 説明会資料 目次

	ページ
1. 表紙	1
2. 上半期の環境・状況	1
3. 2008年3月期 中間決算（連結）概要	2
4. 即席袋めん部門（連結）	2
5. カップめん部門（連結）	3
6. チルド・冷凍食品部門（連結）	3
7. その他の事業（連結）	4
8. 営業利益の増減要因（連結）	4
9. 退職給付会計による影響（連結）	5
10. 2008年3月期 中間連結利益関係	5
11. 海外状況	6
12. 所在地別セグメント情報	6
13. 北米の状況	7
14. 米国製品の自主回収に伴う損失計上	7
15. 今後の米国事業収益回復策	8
16. 2007年度 下期営業方針	8
17. 2007年度 下期営業方針	9
18. 即席めん製品 希望小売価格改定	9
19. 価格改定概要（抜粋・税別）	10
20. 過去の価格改訂時の総需要動向	10
21. カップヌードル・ミルクシーフードヌードル新登場！！	11
22. レンジ製品拡充による新カテゴリー創出	11
23. 2008年3月期 通期修正計画（連結）	12
24. （ご参考）2006年度 世界総需要	12
25. 【データ集 1】2008年3月期 中間決算連結損益計算書	14
【データ集 2】2008年3月期 中間決算個別損益計算書	15
【データ集 3】会社の概況	16
【データ集 4】2008年3月期 通期業績修正予想	17
【データ集 5】明星食品グループ 要約損益計算書	17

お問い合わせ先： 日清食品 広報部

TEL: 03-3205-5027 FAX: 03-3205-5259

FREEDOM
FREEDOM-PROJECT.JP



2008年3月期 中間期決算報告(2007/10/31)

NISSIN 日清食品株式会社
(2897)

上半期の環境・状況

■【外部環境】

- 小麦・パーム油・原油等資材コスト大幅上昇
 - 2008年1月1日出荷分より価格改訂にて対応
- 国内平均気温上昇(6ヶ月で5ヶ月間前年度より上昇)
- 廉価販売の常態化、競合商品との競争激化
- 即席めん総生産数量前年同期比 100.4%(4-9月)

■【上半期の状況】

- 明星食品連結による前年同期比 売上増加
- 退職給付費用の影響による営業利益減少
- 米国子会社収益低迷
- 国内販売減

2008年3月期中間決算(連結)概要

(単位:億円)

	2007年3月期 (中間)	2008年3月期 (中間)	増減	
			金額	率
売上高	1,525	1,897	+372	+24.4%
営業利益	141	113	△ 28	△19.7%
経常利益	163	145	△ 18	△10.8%
中間純利益	95	55	△ 40	△42.1%
為替レート:円/US\$	115.24	123.26		
為替レート:円/HK\$	14.83	15.77		
為替レート:円/RMB	14.40	16.18		

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入しています。

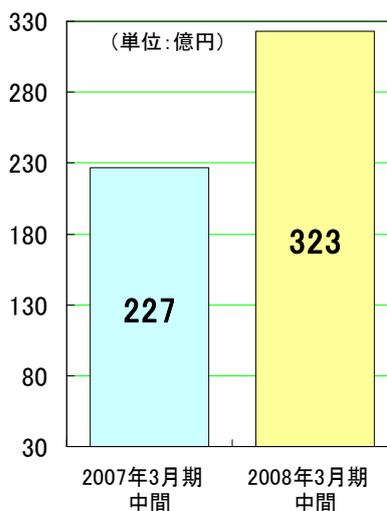
日清食品株式会社 3

即席袋めん部門(連結)

■ 即席袋めん部門

- 国内市場、主力製品の「チキンラーメン」堅調、「明星チャルメラ」、新製品の「日清焼チキン」売上に貢献
- 海外市場
米国、アジア市場も堅調
- 対前年同期 96億円増収の323億円(前年同期比 41.9%増)

即席袋めん部門 売上高比較



※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入しています。

日清食品株式会社 4

カップめん部門(連結)

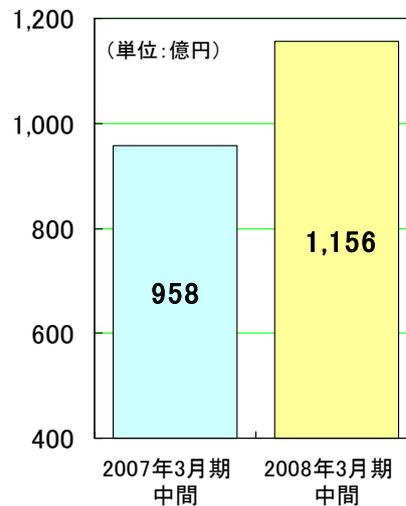
■ カップめん部門

- カップ焼そば「日清焼そばU.F.O.」、
「一平ちゃん夜店の焼そば」群が好調
- 電子レンジタイプ「日清焼そば
U.F.O.NEXT GENERATION」
も好調な滑り出し
- 海外市場
北米、アジア市場も堅調

- 対前年同期 198億円増収の
1,156億円 (前年同期比20.7%増)

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入しています。

カップめん部門 売上高比較



チルド・冷凍食品部門(連結)

■ チルド食品部門

- 主力の「日清焼そば」が伸び悩む
- チルド調理めん効果により増収
- 対前年同期 30億円増収の107億円
(前年同期比 40.3%増)

■ 冷凍食品部門

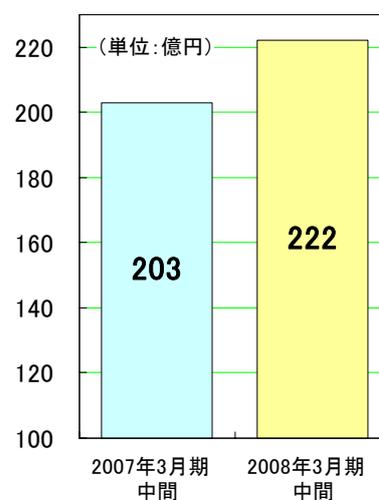
- 高価格帯の「冷凍日清スパ王」が
引き続き好調
- 北米子会社の売却による売上減少
- 対前年同期11億円減収の115億円
(前年同期比 8.7%減)

■ チルド・冷凍食品部門合計

- 対前年同期 19億円増収の
222億円 (前年同期比 9.7%増)

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入しています。

チルド・冷凍食品部門 売上高比較



その他の事業(連結)

■ その他の事業

- 「シスコーン BIG」を主力製品とする日清シスコ、「ピルクル」を主力製品とする日清ヨークも順調に売上拡大
- 新たに加わった外食事業も当事業部門の売上に貢献

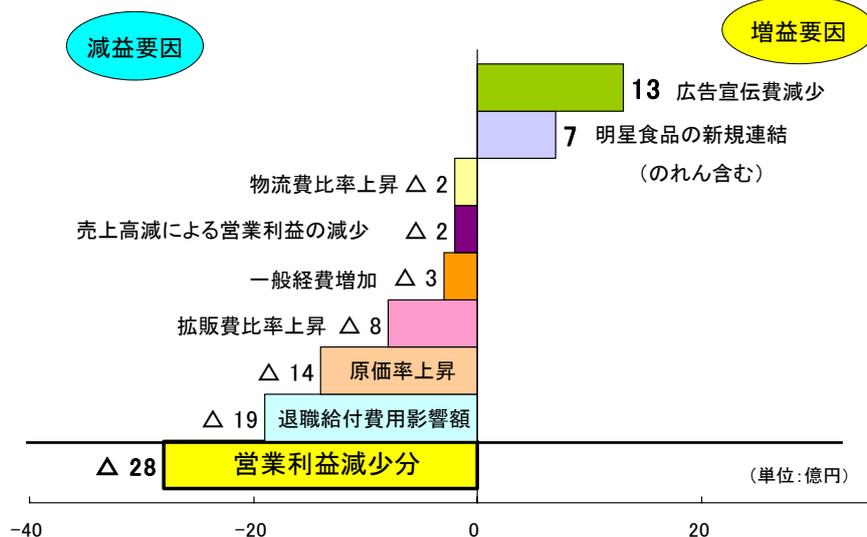
対前年同期 59億円増収の
196億円(前年同期比 43.5%増)



※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入しています。

営業利益の増減要因(連結)

営業利益113億円(対前年同期 Δ 28億円)



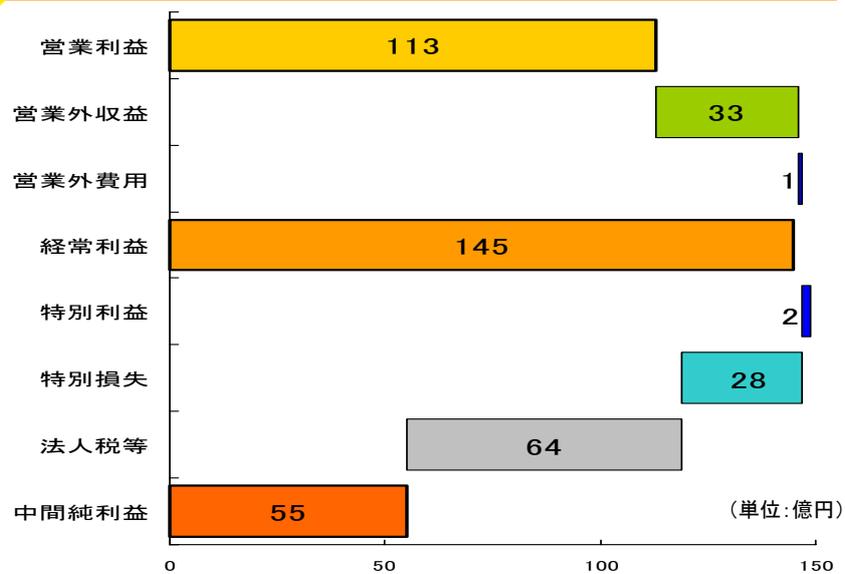
退職給付会計による影響(連結)

(単位:億円)

	2007年3月期 (中間)	2008年3月期 (中間)	対前年同期 増減額
A:営業利益	141	113	△28
B:退職給付 会計の影響	△20	△1	+19
退職給付会計の影響を 除いた場合の営業利益 (A+B)	121	112	△9

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入しています。

2008年3月期中間 連結利益関係



海外状況

所在地別セグメント情報

		日本	北米	その他 (アジア・欧州)	消去	計
売上高	2008年3月期 中間	1,620	152	125	—	1,897
	2007年3月期 中間	1,262	153	110	—	1,525
	前年同期差	358	△1	15	—	372
営業利益	2008年3月期 中間	117	△12	10	△2	113
	2007年3月期 中間	142	△11	12	△2	141
	前年同期差	△25	△1	△2	—	△28

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入しています。

(単位: 億円)

北米の状況

■ 販売食数

- 2007年1-6月当社数量前年比 米国 104% メキシコ 101%

■ 米国日清

- 想定以上の原材料高騰による収益性低下
- 価格改訂(2007年5月~)
- 製品自主回収(アレルギー表示新法令未対応による)
- 固定資産減損損失計上

■ メキシコ日清

- 積極的な拡売実施
- 現地工場生産によるコスト削減

米国製品の自主回収に伴う損失計上

■ 自主回収の概要

- 米国時間7月20日(金)米国日清が自主回収公表
 - (HP・リリース)
- 当該製品の調味料が「アレルギーの表示を詳しくする法律」が求めるCOD(鱈)およびLOBSTER(ロブスター)が含まれている旨の表示に対応していなかったため
- 対象製品: Cup Noodle Shrimp
Original Chow Mein Shrimp 他
- 現時点で消費者がアレルギーを起こしたという報告なし
- 当該製品の日本での販売なし
- 新配合のスープ原料で生産を再開

今後の米国事業収益回復策

- 販売価格の再改訂の検討
- プロダクト・ミックス改善
- 高価格品の新製品投入
- 積極的な生産設備投資によるコスト削減

2007年度下期営業方針

2007年度下期営業方針

- 価格改訂の浸透に向けて
 - 拡販費使用基準の厳格化

- 強力な製品戦略
 - 「カップヌードル・ミルクシーフードヌードル」新発売
 - レンジ製品群拡充による新カテゴリーの創出
 - 50周年に向けた「チキンラーメン」積極拡販

- ブランド強化

即席めん製品 希望小売価格改定

- 経緯
 - 主要原材料コスト高騰
 - 小麦粉の売渡価格制度の変更(変動相場制に)
 - バイオ燃料生産拡大による影響
 - 原油価格高騰→容器・段ボール・燃料・物流コスト 他
 - 安全安心コスト上昇(消費者へ食品の安全安心を保証)
 - 原材料の品質管理・検査体制を強化
 - 日清(上海)食品安全研究所設立(品質保証責任徹底)

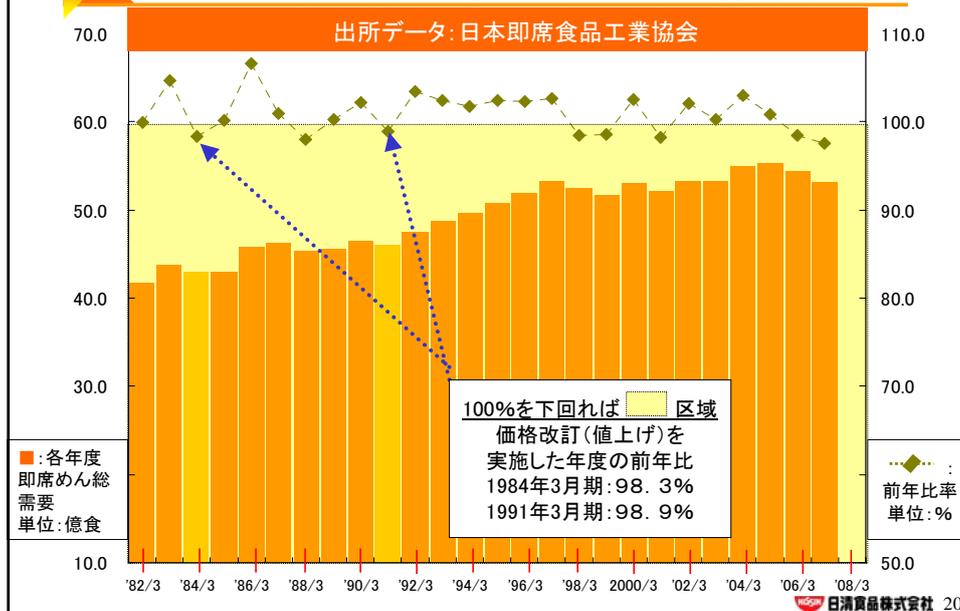
- 今後の方針
 - 1990年以來の価格改訂を2008年1月1日出荷分より適用
 - 2007年年内は価格据え置き
 - メーカー希望小売価格を7~11%値上げ(次ページご参照)
 - 更なる経営効率化の継続
 - 更なる高品質で魅力ある製品作りをすすめる

価格改訂概要(抜粋・税別)

製品名	メーカー希望小売 旧価格	メーカー希望小売 新価格
○ 袋めん(チキンラーメン)(日清のラーメン屋さん) (出前一丁)(日清焼そば)	90円	100円
○ カップヌードル・シリーズ(レギュラーサイズ) ○ 日清のどん兵衛(レギュラーサイズ) ○ 日清焼そばU.F.O. ○チキンラーメンどんぶり ○ 日清麺職人 等	155円	170円
○ ミニ・シリーズ (カップヌードルミニ)(日清のどん兵衛ミニ) 等	90円	100円
○ ビッグ・大盛り (カップヌードルビッグ)(日清のどん兵衛 特盛) (日清焼そばU.F.O.大盛り) 等	175円	190円
○ 生タイプめん(日清ラ王、日清Spa王、ごんぶと)等	200円	215円
○ 行列のできるカップ・シリーズ等	250円	270円
○ 日清具多GooTaシリーズ等	285円	305円

日清食品株式会社 19

過去の価格改訂時の総需要動向



カップヌードル・ミルクシーフードヌードル新登場!!

11月12日新発売!!



CONCEPT
シーフードヌードル+
ホットミルクのおいしさ!!

スープ : シーフードヌードルのスープをベースに、ミルクの「まろやかさ」+「コク」を加えたミルクシーフードスープ

具材 : シーフードヌードル同様、カニカマ、イカ、キャベツ、タマゴ、ネギ

NISSIN 日清食品株式会社 21

レンジ製品拡充による新カテゴリー創出



生タイプ麺使用の本格うどん
レンジ調理ならではの
おいしさ実現



水からレンジ調理
湯切り不要
熱々もちもち食感麺



NISSIN **Chin**
水・お湯・湯切り不要
ワンハンドの手軽さ
スタイリッシュなBOXタイプ



水・お湯・湯切り不要
熱々の濃厚ソース
熱々の新食感麺

NISSIN 日清食品株式会社 22

2008年3月期通期修正計画(連結)

売上高 3,940億円

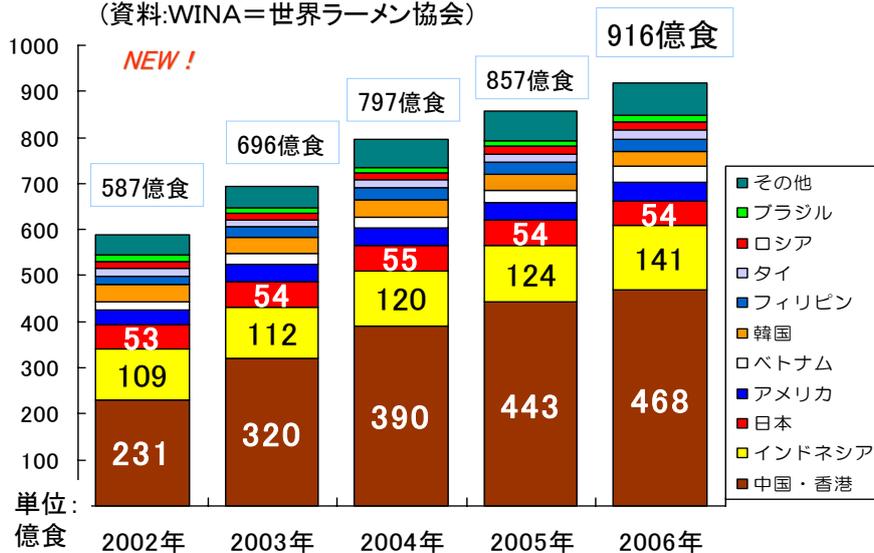
営業利益 265億円

経常利益 310億円

当期純利益 135億円

(ご参考)2006年度世界総需要

(資料:WINA=世界ラーメン協会)



この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略などは、発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営判断に基づいています。あくまでも将来の予測であり、「市場における価格競争の激化」、「事業環境をとりまく経済動向の変動」、「為替の変動」、「資本市場における相場的大幅な変動」他、様々なリスク及び不確定要因により、実際の業績と異なる可能性がございますことを、予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

おいしい、の その先へ。



【データ集1】 2008年3月期 中間決算 連結損益計算書

<連結・損益計算書>

(単位：億円、%)

	2007年3月期 中間	売上比	2008年3月期 中間	売上比	増減	
					金額	率
I. 売上高	1,525	100.0	1,897	100.0	372	24.4
1. 即席めん及び付随する事業	1,388	91.0	1,701	89.6	313	22.6
即席袋めん類	227	14.9	323	17.0	96	41.9
カップめん類	958	62.8	1,156	60.9	198	20.7
チルド・冷凍食品	203	13.3	222	11.7	19	9.7
2. その他の事業	137	9.0	196	10.4	59	43.5
II. 売上原価	756	49.6	957	50.5	201	26.7
売上原価(退職給付費用影響額除く)	763	50.0	957	50.5	194	25.6
退職給付費用影響額	△ 7	△ 0.4	0	0.0	7	—
売上総利益	769	50.4	940	49.5	171	22.3
III. 販売費及び一般管理費	628	41.1	827	43.5	199	31.7
拡販費	357	23.4	474	25.0	117	32.7
広告宣伝費	70	4.6	61	3.2	△ 9	△ 13.2
物流費	87	5.7	108	5.7	21	24.3
退職給付費用影響額	△ 13	△ 0.9	△ 1	0.0	12	—
一般経費	127	8.3	185	9.6	58	45.8
営業利益	141	9.3	113	6.0	△ 28	△ 19.7
IV. 営業外収益	24	1.5	33	1.7	9	39.7
受取利息	6		8		2	
受取配当金	11		11		△ 0	
有価証券売却益	1		0		△ 1	
持分法による投資利益	3		7		4	
為替差益	—		2		2	
その他	3		5		2	
V. 営業外費用	2	0.1	1	0.1	△ 1	△ 43.9
経常利益	163	10.7	145	7.6	△ 18	△ 10.8
VI. 特別利益	1	0.1	2	0.1	1	
VII. 特別損失	15	1.0	28	1.5	13	
減損損失	4		16		12	
製品自主回収費用	—		7		7	
その他	11		5		△ 6	
税金等調整前中間純利益	149	9.8	119	6.2	△ 30	△ 20.4
法人税等・少数株主利益	54	3.6	64	3.3	10	17.8
中間純利益	95	6.2	55	2.9	△ 40	△ 42.1

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入して表示しております。増減率については、円単位で算出し四捨五入しております。

【データ集2】 2008年3月期 中間決算 個別損益計算書

<個別・損益計算書>

(単位：億円、%)

	2007年3月期 中間	売上比	2008年3月期 中間	売上比	増減	
					金額	率
I. 売上高	1,114	100.0	1,089	100.0	△ 25	△ 2.2
1. 即席めん及び付随する事業	1,108	99.5	1,082	99.4	△ 26	△ 2.4
即席袋めん類	139	12.5	140	12.9	1	0.9
カップめん類	826	74.1	800	73.5	△ 26	△ 3.1
チルド・冷凍食品	143	12.9	142	13.0	△ 1	△ 1.7
2. その他の事業	6	0.5	7	0.6	1	29.5
II. 売上原価	487	43.8	485	44.6	△ 2	△ 0.4
売上原価(退職給付費用影響額除く)	494	44.4	486	44.7	△ 8	△ 1.7
退職給付費用影響額	△ 7	△ 0.6	△ 1	△ 0.1	6	—
売上総利益	627	56.2	604	55.4	△ 23	△ 3.7
III. 販売費及び一般管理費	497	44.5	504	46.2	7	1.6
拡販費	311	27.9	314	28.8	3	1.0
広告宣伝費	65	5.9	54	5.0	△ 11	△ 17.0
物流費	50	4.5	50	4.6	△ 0	△ 0.1
退職給付費用影響額	△ 13	△ 1.2	△ 1	△ 0.1	12	—
一般経費	84	7.4	87	7.9	3	4.7
営業利益	130	11.7	100	9.2	△ 30	△ 23.6
IV. 営業外収益	19	1.7	22	2.0	3	16.3
受取利息	4		5		1	
受取配当金	13		14		1	
有価証券売却益	1		0		△ 1	
為替差益	—		0		0	
その他	1		3		2	
V. 営業外費用	0	0.0	0	0.0	△ 0	△ 91.7
経常利益	149	13.4	121	11.2	△ 28	△ 18.3
VI. 特別利益	0	0.0	2	0.1	2	
VII. 特別損失	9	0.8	64	5.9	55	
減損損失	4		—		△ 4	
関係会社株式評価損	1		64		63	
その他	4		0		△ 4	
税引前中間純利益	140	12.6	59	5.4	△ 81	△ 57.8
法人税等	54	4.9	56	5.1	2	2.9
中間純利益	86	7.7	3	0.3	△ 83	△ 96.5

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入して表示しております。増減率については、円単位で算出し四捨五入しております。

【データ集4】2008年3月期 通期業績修正予想

連結業績予想

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	4,070	310	350	215
今回修正予想 (B)	3,940	265	310	135
増減額 (B-A)	△ 130	△ 45	△ 40	△ 80
増減率 (%)	△ 3.2	△ 14.5	△ 11.4	△ 37.2
(ご参考) 前期実績 (2007年3月期)	3,582	337	378	190

個別業績予想

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	2,440	270	305	205
今回修正予想 (B)	2,350	250	290	100
増減額 (B-A)	△ 90	△ 20	△ 15	△ 105
増減率 (%)	△ 3.7	△ 7.4	△ 4.9	△ 51.2
(ご参考) 前期実績 (2007年3月期)	2,369	314	347	183

【データ集5】明星食品グループ 要約損益計算書

(単位：億円、%)

	2006年 4月-9月期	2007年 4月-9月期	増減	
			金額	率
I. 売上高	389	392	3	0.7
II. 営業利益	9	9	△ 0	△ 6.2
III. 経常利益	10	10	0	0.5
VI. 特別利益	6	0	△ 6	
VII. 特別損失	6	5	△ 1	
税金等調整前4-9月期純利益	10	5	△ 5	—
法人税等・少数株主利益	8	3	△ 5	
4-9月期純利益	2	2	△ 0	△ 8.8

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入して表示しております。
増減率については、円単位で算出し四捨五入しております。